

レーティング項目と主な視点の概要

レーティング項目と主な視点		判断基準		
		③	②	①
妥当性	支援実施の正当性(当該国の開発政策および日本の援助政策・JICAの援助方針との整合性)	十分に合致している	一部合致しない点がある	整合性に重大な問題がある
	開発ニーズ(受益者層、対象地域、社会のニーズ)との整合性			
有効性・インパクト	期待されたプロジェクト／事業の効果の、目標年次における目標水準への達成度(施設、機材の活用を含む)	概ね達成され、効果が発現している(目安：計画の80%以上)	一定程度達成されているものの、一部効果の発現に問題がある(目安：計画の50%以上80%未満)	達成は限定的であり、効果が発現していない(目安：計画の50%未満)
	正負の間接的効果の発現状況	想定どおりの間接的効果が発現している／マイナスインパクトはない	間接的効果の発現に一部問題がある／若干のマイナスインパクトがある	間接的効果の発現に問題がある／深刻なマイナスインパクトがある
効率性	プロジェクトの投入計画や事業期間・事業費の計画と実績の比較等	効率的である(目安：計画の100%以下)	効率的とはいえない部分がある(目安：計画の100%超150%以下)	効率的ではない(目安：計画の150%超)
持続性	組織・体制面(組織の体制・技術・人材等)	確保されている	一部問題があるが、改善の見通しがある	不十分である
	財政面(運営・維持管理予算確保の現状)			

注) スキーム、案件の内容に応じて項目や視点は異なる。

レーティング・フローチャート

